

地域と共に子どもを育てる学校

新宿区地域協働学校

運営協議会だより

No.4 平成29年7月

新宿区立戸山小学校 校長 山崎 涼二
地域協働学校運営委員会 代表 大浦 正夫

第4回 地域協働学校運営協議会が開かれました。その内容をご報告します。
日時 7月19日(水) 15:30~16:30 場所 戸山小学校 会議室

(代表挨拶 大浦代表)

皆さんこんにちは。お暑いところお集まりいただきありがとうございます。私たちの時代の夏休みは8/21~8/31までの42日間でした。夏休みについて、世間ではいろいろと話題が上がっています。

「キッズウィーク」という政府が検討している大型連休を2018年4月から全国の公立学校で導入することです。夏休みなど学校における長期休暇の一部を別の時期に移動させ土日と合わせて最大9連休、家族で過ごせるように親も有給休暇が取得できるよう政府から企業に要請されるそうです。また、静岡県吉田町は来年度から町立小中学校の夏休みを10日間程度に大幅短縮することです。教員の長時間労働解消に向けて、1日6時限の時間割を4~5時限に短縮して教員の負担を減らすことが狙いだそうです。翌日の授業準備の時間も確保でき、210日の授業日が220日以上となり、子どもたちの学力向上にもつながるのではないかとのことです。これに対して保護者の方は、子どもがあまりにもかわいそうだと、批判が出ているそうです。

私の意見は、夏休みは42日間あることがよかったですと思っています。去年は、夏休みの宿題の請け負いなどの話題もありました。学校は大変なところだと改めて思いました。

本日もよろしくお願いたします。

(学校の状況について 校長より)

○学校の様子

- 7/20終業式で、1学期が無事終わりそうです。今学期を振り返りますと、ケガが多かったように思います。骨折・目のケガが気になりました。目のケガには細心の注意を払い病院へ行くことにしています。今後ケガを減らしていかなければならないと思っています。
- 教室は、落ち着いています。教員が子どもたちの個性をきちんと受け止め、1年生も落ち着いて椅子に座って授業を受けられています。当たり前のことですが、他校では当たり前のことが難しいとの話を聞きます。本校は問題がありません。教員のがんばりだと思います。今後外国からの児童が転入してきます。国際色豊かである中でも子どもたちの間に分け隔てが全くありません。子どもたちの将来にもいい影響ではないかと思っています。
- 桜の木が、2本折れたり倒れたりしました。専門家の方の話によりますと、木は風に強いものですが、住宅環境の変化で風の向きが変わり、木への影響が出たのではないかとのことです。ケガがなかったことがよかったです。当日に学校運営課による対応もできました。
→桜の木は、昭和53年に植樹されたものです。信じられません。

○夏のワクワクスクール

- 29年度は海城中高等学校・保善高校・戸山高校の高校生による15講座が行われます。高校生は素晴らしいです。三校の生徒会の生徒さんは、2年生が1年生を同行してきちんと引き継ぎができるようにして参加してくれます。これを見ていると日本の将来は明るいと思えます。とても良い高校生たちです。素直で一生懸命行ってくれる高校生たちを見て、小学生の子どもたちのいいモデルになってくれることを望みます。予想以上のことが副次的にも行われています。
→講座への参加は子どもたちの意思ですか？保護者の方の意見も含まれていますか？
⇒お手紙の提出は保護者の方が記入しての提出になりますので、各家庭での判断になると思いますが、子どもの希望が多いと思います。
- 高校生たちも昨年と比較し様々な工夫をして子どもたちの興味を引き出す講座が増えています。

○その他

- 教員回答の学校評価(内部・中間)の集計表を配布しています。最終的に委員の皆様へ学校評価をしていただきますので、参考にしていただければと思います。

(支援部の進捗状況について)

○あいさつ運動支援部(毎月第3水曜日実施：変更月有)

- ・7/19(水)あいさつ運動が行われました。
- ・戸山公園の中で、大きな声を出す大人が居て、低学年の子どもたちが戸惑っていました。不審者の対処は、躊躇せず警察に連絡をお願いします。
- ・子どもたちは、夏休み間近ということで子どもたちの元気さが増していました。子どもたちの夏休みを楽しみにしている様子が伺えました。
- ・あいさつ運動に参加してくださる地域の方が増えています。とても嬉しいです。

《平成29年度 第5回 あいさつ運動》

日 時：9月20日(水) 児童の登校時(おおむね 7:50~8:25)

場 所：子どもたちが割合多く登校する箇所、交差点など

※保護者の方々のご参加もお待ちしています。PTA名札をお付けいただき、通学、通行する子どもたち・方々に「おはようございます」などのあいさつ、声掛けをお願いいたします。

○学習支援部

◇太鼓支援

- ・8/26(土)・27(日)、皆中稲荷神社で盆踊り大会が行われます。子どもたちは練習に励んでいます。9/24(日)鉄砲組百人隊の出陣式があります。10時に皆中稲荷神社を出発します。

◇放課後算数教室

- ・2学期から本校の時間講師 岡野・廣瀬講師が中心となって行う予定をしています。

◇講演会について

- ・地域協働学校主催講演会を企画したいと思っています。多様なジャンルでの企画ができます。委員の皆さまのご意見を伺いたいと思います。次回の運営委員会に具体的な講演会内容の案をお寄せください。

(情報・ご意見)

○海城中高等学校では、国際交流をアジア2ヶ国モンゴル、中国で行うことになりました。戸山小学校は国際色豊かで外国からの転入生が多いとのことですが、日本語の学習はどのようにされていますか？

→新宿区は、新宿区立教育センター国際理解室にて基本的な日本語の基礎を学ぶため、保護者の送り迎えにより最初の10日間の集中講座を午前中に行います。その後小学校にて専門の教員による日本語の学習70時間(週6時間)の取り出し授業、またその後レガスにて放課後70時間日本語学習を行います。さらに本校には、日本語加配教員の配置がないので、学習指導支援員の教員一人を日本語担当の専門にして取り出し授業を行います。

→教育長との意見交換会で、スクールコーディネーターとして日本語加配について戸山小学校の現状の話をしてきました。

○7/20戸山まつりが行われます。大久保未来組11名の子どもたちも出演します。どうぞよろしく願いいたします。

○地域協働学校の研修会に参加しました。講師 東京大学 勝野正章教授の講話、牛込二中の校長先生と四谷小中学校教員の方によるパネルディスカッション、グループディスカッションでの意見交換がありました。地域と学校の繋がり方について試行錯誤されている話を聞きました。区立小中学校の良さを発信し、教員にもこの地域、学校にきてよかったと思えることを教えたいとおっしゃっていました。地域協働学校が組織として動き出していることを感じました。

○第三者評価者委員会を行ってきました。

○地域活動などをする子どもたちは素晴らしいです。評価点数などをあげたいと思えます。

(次回の運営協議会について) ・8月30日(水)14:30~

出席者(順不同・敬称略)

大浦正夫(代表)	百人町中央町会会長	新倉康夫	百人町中央町会副会長
早川美奈子(副代表)	元PTA会長	柴田澄雄	海城中学高等学校長
乗松好美	スクールコーディネーター	白井和美	民生児童委員
山崎涼二	校長	(学校) 福井	みどり副校長